

# イビカチオンファイラー

セメントファイラーと弾性アクリル混和液のセット品で、接着性に優れ、防水機能を発揮する弾性ファイラーです。セメント系でありながら躯体のひび割れに追従でき、躯体の保護、コンクリート中性化防止等に優れた性能を有しております。

## 特長

- ☆ 接着性・耐久性・耐塩害性が抜群です。
- ☆ 弾性効果により収縮クラック・振動クラックが生じない。
- ☆ 弾性ポリマー作用により大変緻密なモルタルになります。

## 標準仕様

荷姿	標準塗面積	用途（コンクリート構造物）
20kg/ペール缶 調合粉体 16.5kg 樹脂混和液 3.5kg	1mm厚 約11.2㎡ 3mm厚 約 3.7㎡	・下地処理材（モルタル・ALC・吹付けタイル各種・磁器タイル・セメントスタッコ下地等） ・ジョイント部・クラックの充填補修 ・ベランダ等、軽防水層の下地調整 ※下地の劣化が激しい時は、脆弱層の強化処理をして下さい。

## 性能

### ●曲げ圧縮試験（試験方法：JIS R 5201）

試験項目	試験結果
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	6.9
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	44.7

### ●透水性試験（試験方法：JIS A 1404）

試験項目	試験結果（水圧294kpa）
透水比	0.01

下地の種類	付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )
モルタル	1.9
スレート板	1.5
ALC	0.6
鉄板	1.2
吹付タイル	1.4
磁器タイル	1.5

※上記試験結果は J I S 規格に準じた試験方法による測定値であり、保証値ではありません。

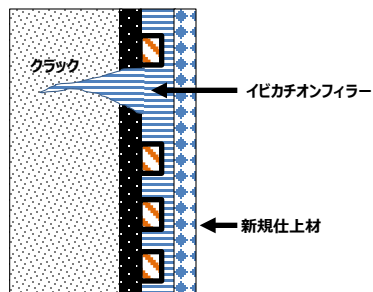
付着試験 建研式引張試験

## 施工方法

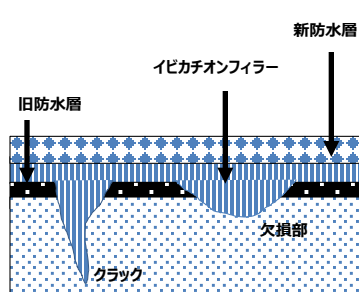
### ①混練り

ペール缶に弾性混和液を移してハンドミキサーで攪拌をしながら粉体を徐々に加え、均一になるまで混練りします。この場合、弾性混和液を予め残しておいて、軟度調整をして下さい。

#### ●陶磁器タイル壁改修例



#### ●屋上 ベランダ等改修例



### 使用上の注意

1. 気温が3℃以下の時には使用しないで下さい。  
(気象条件（気温・湿度・日照・風速）に留意して下さい。)
2. 混練後 1 時間以内に使い切して下さい。
3. 粉袋の保管は室内の湿気の少ない場所に保管して下さい。
4. 開封後は使い切るか、残りは空気・湿気を遮断して下さい。
5. 指定材料以外の材料の混入は避けて下さい。
6. 使用後の器具は速やかに水で洗浄して下さい。
7. 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内に使用して下さい。

記載内容は資料・情報・データに基づいて作成したものであり、実際の現場において結果を保証するものではありません。また、使用に際して適切な使用方法と安全対策に注意の上、お取り扱い下さい。内容は、断り無く変更する場合がありますので、ご了承下さい。

2016.1